

# USB メモリタイプ 携帯電話録音用 IC レコーダー VM-081

## << 取扱説明書 >>

### 安全に正しくお使い頂くために

この度は、本製品をご利用頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、本製品を正しくご利用頂くための基本的なお取り扱い方法などが記載されております。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになって、正しく安全にお使いください。また、お読みになった後は、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。あなたや他の人々への危害、および財産への損害を防ぐために必ずお守りください。

なお、本製品を使いこなすためには、各種音声コーデックやパソコン、オペレーションシステム(OS)に関する詳しい知識が必要となる場合がございますが、この取扱説明書ではそれらの情報については詳しく解説しておりませんので、市販の解説書などをご参考にしてください。また、これらの情報について当社にお問い合わせ頂いても、当社ではご案内できませんので予めご了承ください。

#### 本製品の取り扱いについて

- 分解や改造をしないでください。
- 機器が故障したり、金属物が入ったりすると、火傷や感電、火災の原因となります。
- 製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 以下のような場所には保管しないでください。故障や事故の原因となります。
  - 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、60度以上の高温になる場所
  - 火気付近
  - 窓を閉め切った車内(特に炎天下)
  - 著しく気温の低い場所
  - 浴室などの湿度の高い場所
  - ほこりの多い場所
- 航空機内や病院など電子機器の使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用機器へ影響を与えることがあります。
- 音量を上げすぎないでください。大音量で長時間続けて聴くと、聴力に影響を与える可能性があります。
- 小児の手の届かないところに保管してください。
- 水に濡らさないでください。お手入れの際は、洗剤等を使用せず乾いた布をご使用ください。

#### 免責事項

- 修理、その他による原因で消去されてしまった録音内容、データについては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の故障、誤動作などの要因により生じた録音の消失や無録音などにおいて、発生した損害などの付随補償については、当社は一切の責任を負いません。
- 製品の誤った使用により生じた損害、著作権の侵害などによる請求には、当社は一切の責任を負いません。
- 製品の改良等のため、製品の仕様やデザインを予告無く変更することがあります。

#### 著作権について

私的用途以外で、歌唱あるいは演奏・公演などの録音物を複製したり、無断で録音することは法律などにより禁じられています。

#### 録音についてのお願い

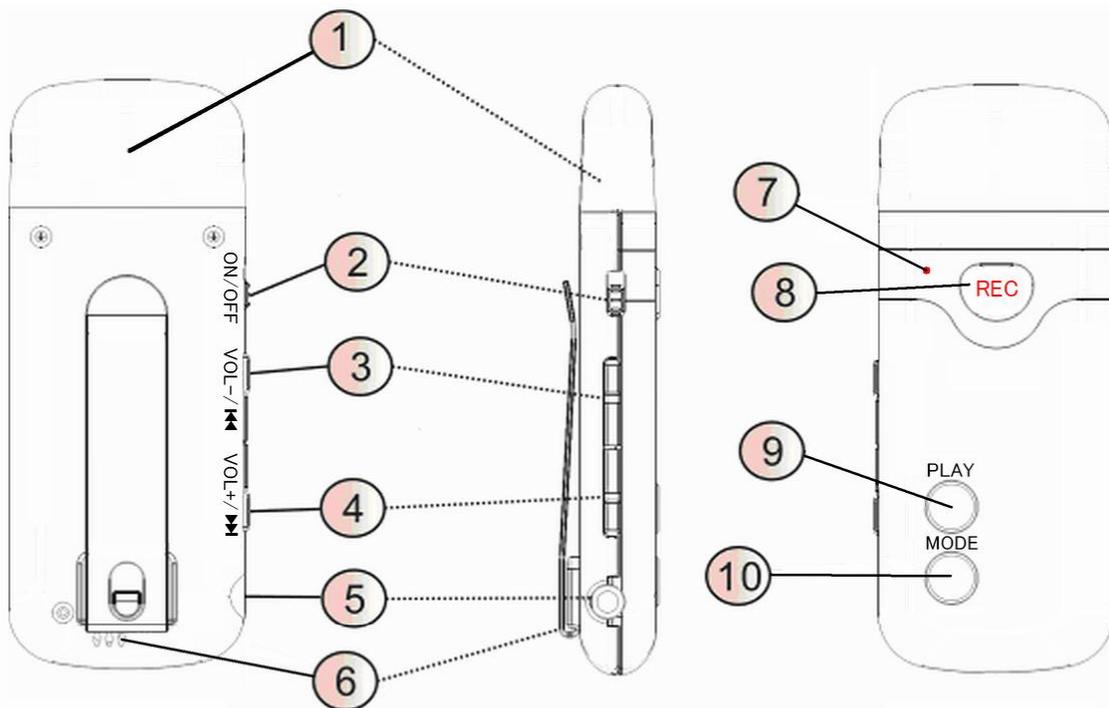
録り直しのできない録音をする場合は、必ず事前に録音テストを実施してください。また重要な録音データは、必要に応じてパソコン等にコピーを保存しておいてください。

## << 目次 >>

<b>製品各部</b> .....	2
<b>電源操作</b> .....	3
●電源 ON.....	3
●電源 OFF.....	3
●バッテリーの充電.....	3
<b>録音の基本操作</b> .....	3
●録音の開始.....	3
●録音の停止.....	3
<b>いろいろな録音</b> .....	4
●携帯電話の通話内容を録音する.....	4
●USB メモリ型のコンパクト ICレコーダーとして使用する.....	5
●USB 充電しながら録音する.....	5
<b>再生の基本操作</b> .....	5
●再生モードの切替.....	5
●再生の開始.....	6
●再生の停止.....	6
●音量調節.....	6
●再生ファイルの選択.....	6

<b>パソコン接続</b> .....	6
●接続状態別動作一覧表.....	6
●接続と解除.....	6
●パソコン上で録音ファイルを再生する.....	7
●音楽ファイルを転送する.....	7
●USB フラッシュメモリとして使用する.....	7
<b>ファイルの削除</b> .....	7
●パソコン操作から削除する.....	7
●本体操作から削除する.....	7
<b>故障かな?と思ったら</b> .....	7
<b>主な仕様</b> .....	8

## 製品各部



- |                              |                         |
|------------------------------|-------------------------|
| ① USB 端子キャップ                 | ⑥ 内蔵マイク                 |
| ② 電源スイッチ【ON/OFF】             | ⑦ LED ランプ               |
| ③ 音量小/前ファイルスキップボタン【VOL- /◀◀】 | ⑧ 録音開始/停止ボタン【REC】       |
| ④ 音量大/次ファイルスキップボタン【VOL+ /▶▶】 | ⑨ 再生開始/再生停止/電源ボタン【PLAY】 |
| ⑤ イヤホンマイク端子(直径 2.5mm)        | ⑩ モード切替/ファイル削除ボタン【MODE】 |

## 電源操作

### ●電源 ON

電源スイッチを ON にすると LED ランプが点灯し、スタンバイ状態となります。スタンバイ状態のまま、しばらく何も操作をしなければ、自動的に LED ランプが消灯し、電源 OFF 状態となります。(自動パワーセーブ機能)

なお、この電源 OFF 状態で【PLAY】ボタンを長押しすると、LED ランプが再び点灯し、スタンバイ状態となります。

※お買い上げ頂いた状態で電源が ON にならない、もしくは LED ランプ点灯後、直ぐに消灯するときは、バッテリーの残量が著しく少ないことが考えられますので、バッテリーの充電後に再度お試しください。

### ●電源 OFF

スタンバイ状態、もしくは再生中に、【PLAY】ボタンを長押しすると LED ランプが消灯し、電源 OFF 状態となります。

※長い期間、本製品を使用しない場合は、電源スイッチも OFF にしてください。

### ●バッテリーの充電

本製品の電源は充電式内蔵バッテリーです。バッテリーを充電するには、電源スイッチを ON にした状態で、本体の USB 端子をパソコンの USB ポートに接続してください。

※通常、約 2～3 時間の充電でフル充電となります。

※電源スイッチが OFF になっている状態ではバッテリーは充電されませんので、必ず電源スイッチを ON にした状態で充電してください。⇒ 詳しくは「●接続状態別動作一覧表」をご参照ください。

※電源スイッチが ON で、かつ電源が OFF の状態でパソコンに接続すると、自動的に録音が始まります。(USB 充電録音機能) ⇒ 詳しくは「●USB 充電しながら録音する」をご参照ください。

充電終了後はパソコン上でアンマウント操作(ハードウェアの安全な取り外し)を行うか、もしくは本体の【MODE】ボタンを短く押してパソコンとの接続を電氣的に解除してから、物理的にパソコンから取り外してください。

## 録音の基本操作

### ●録音の開始

録音を開始するには、スタンバイ状態もしくは再生状態(いずれも LED ランプ点灯状態)で、【REC】ボタンを短く押してください。ボタンを押してから 3～5 秒後に LED ランプが点灯から点滅に変わり、録音が始まります。

※録音中は LED ランプが点滅し続けます。

※【REC】ボタンを押しても録音が始まらない場合は、バッテリーの残量が著しく少ないか、録音に使用できるメモリ容量が残り少なくなっている、または録音ファイルの合計数が 99 ファイルに達している可能性があります。

### ⚠ 重要

【REC】ボタンを押した後、実際に録音が始まるまでには約 3～5 秒かかります。録音直前に【REC】ボタンを押すと最初の数秒間が録音されなくなりますので、録音の際は実際に録音を開始する少し前に、余裕を持って【REC】ボタンを押してください。

### ●録音の停止

録音を停止するには、【REC】ボタンを短く押してください。録音が停止し、録音ファイルの保存が完了したら、LED ランプが点滅から点灯に変わり、スタンバイ状態に戻ります。

## いろいろな録音

### ●携帯電話の通話内容を録音する

携帯電話の通話内容を録音します。また、同様の操作で家庭用の固定電話機やビジネスフォンなど、相手の声を耳から聴くほとんどの電話機の通話内容が録音できます。

※骨伝導方式など、一部の電話機にはご使用できません。

#### ①本体に付属のイヤホンマイクを接続する

本体のイヤホンマイク端子に付属のイヤホンマイクを接続してください。

#### ②イヤホンマイクのマイク部を耳に装着する

通話相手の声は付属のイヤホンマイクのマイク部から録音します。

下の画像のように、イヤホンマイクのマイク部(コードの短い方)を、携帯電話(電話受話器)で相手の声を聞く側の耳に装着してください。

※もう一方のイヤホン(コードの長い方)は、録音には関係しませんので、お好みで逆側の耳に装着してください。

#### ③本体を胸元などに装着する

使用者ご自身の声は製品本体の内蔵マイクから録音します。

下の画像のように、製品本体を胸ポケットなどの適当な箇所にクリップで留めてください。

※本体の装着位置によってはご自身の声が鮮明に録音できない場合がございますので、ご自身の声が程良い大ききで録音されるように、予めちょうど良い位置をお試しください。



#### ④録音を開始する

装着が完了したら「録音の基本操作」に従い、録音を開始してください。

録音を開始されたら②でイヤホンマイクのマイク部(コードの短い方)を装着した側の耳に携帯電話(電話受話器)をあて、通話を開始してください。

※マイク部を装着していない側の耳に携帯電話(電話受話器)をあてて通話をした場合は、通話相手の声を録音することができません。

※録音の操作は「録音の基本操作」と同じです。

#### ●USB メモリ型のコンパクト IC レコーダーとして使用する

本体からイヤホンマイクを外した状態で使用すれば、USB メモリ型の小型 IC レコーダーとして、ボイスメモや会話を録音することができます。録音の操作は「録音の基本操作」と同じです。

### ⚠ 重要

製品付属のイヤホンマイク以外のイヤホン本体のイヤホンマイク端子に接続すると、本体の内蔵マイクが機能しませんので、USB メモリ型の IC レコーダーとして使用する際は、本体の端子には付属のイヤホンマイク以外の市販のイヤホンやマイクを接続しないでください。

#### ●USB 充電しながら録音する

次の手順で本製品をパソコンの USB ポートに接続すれば、バッテリーを充電しながら長時間の録音をすることができます。(USB 充電録音機能)

##### ①本体の電源スイッチを ON、電源を OFF の状態にする

本体の電源スイッチを ON にした後、【PLAY】ボタンを長押しして、電源を OFF の状態にしてください。つまり、電源スイッチが ON の状態で、電源が OFF の状態(LED ランプが消灯している状態)にします。⇒ 詳しくは「●接続状態別動作一覧表」をご参照ください。

##### ②パソコンに接続して、録音を開始する

上記①の状態、本体をパソコンに接続すると、自動的に LED ランプが点滅し始め、録音が始まります。

※パソコンに接続してから録音の開始までには約 3~5 秒必要です。

※録音の操作は「録音の基本操作」と同じです。

※録音状態のまま本製品をパソコンから取り外した場合、本製品は録音状態を維持します。

## 再生の基本操作

#### ●再生モードの切替

本製品には、録音した録音ファイルを再生するための録音再生モードと、MP3 や WMA の音楽ファイルを再生するための音楽再生モードの2つの再生モードがあります。

2つの再生モードを切り替えるにはファイルの再生中に【MODE】ボタンを短く押します。

※録音再生モードから音楽再生モードへ切り替えた時は、LED ランプが 2 回点滅しますが、音楽再生モードから録音再生モードへ切り替えた時は、LED ランプは点滅しません。

※本製品を起動したときは録音再生モードが優先されますが、録音ファイルが存在しないときは自動的に音楽再生モードとなります。

### ⚠ 重要

【MODE】ボタンを長押しすると、ファイル削除の操作となります。誤ってファイルを削除しないように、モード切替操作の際は十分にご注意ください。

## ●再生の開始

スタンバイ状態のときに、【PLAY】ボタンを短く押すと、ファイルの再生が開始されます。

## ●再生の停止

ファイルの再生中に【PLAY】ボタンを短く押すと、再生が停止します。

※再生を再開したい場合は、再度【PLAY】ボタンを短く押すと、LED ランプが 2 回点滅し、停止した箇所から再生が再開されます。

## ●音量調節

ファイルの再生中に、【VOL-】ボタンを押し続けると、LED ランプが 2 回点滅し、音量が徐々に小さくなります。

また、同様に【VOL+】ボタンを押し続けると、LED ランプが 2 回点滅し、音量が徐々に大きくなります。

## ●再生ファイルの選択

ファイルの再生中に【◀◀】ボタンを短く押すと、前のファイルへ移動し、【▶▶】ボタンを短く押すと、次のファイルへ移動します。

※音楽再生モードではランダム再生のみとなりますので、任意のファイルを選択して再生することはできません。

# パソコン接続

## ●接続状態別動作一覧表

本製品をパソコンと接続する際、本体の電源スイッチと電源の状態によって、パソコンに接続したときの動作が下表のように異なります。

電源スイッチ の状態	電源の状態 (LED ランプの状態)	
	ON (点灯または点滅)	OFF (消灯)
ON	・充電 ⇒ ○ ・データ転送 ⇒ ○ ※スタンバイ状態	・充電 ⇒ ○ ・データ転送 ⇒ × ※接続すると自動的に録音が始まります。
OFF	-	・充電 ⇒ × ・データ転送 ⇒ ○

※○・・・「可能」、×・・・「不可能」

## ●接続と解除

本製品とパソコンを接続してデータ転送などを行うには、まず、本体をスタンバイ状態(LED ランプ点灯状態)にするか、電源スイッチを OFF にしてください。その状態で本体の USB 端子をパソコンの USB ポートに接続すると、自動的に必要なドライバがインストールされ、しばらくするとリムーバブルディスクとして OS に認識されます。

※OS に認識された後は通常の一般的なリムーバブルディスクとして使用することができますので、ドラッグ&ドロップなどのファイル操作が可能となります。

※一部の OS またはお使いの OS 環境によってはパソコンが本製品を自動認識できない場合がございます。また、自作パソコンでの動作保証はございませんのでご了承ください。

接続を解除するには必ずパソコン上でアンマウント操作(ハードウェアの安全な取り外し)を行うか、もしくは本体の【MODE】ボタンを短く押してパソコンとの接続を電氣的に解除してから、物理的にパソコンから取り外してください。

## ⚠ 重要

データ破損の原因となりますので、ファイルの操作中やデータの転送中は絶対に接続を解除しないでください。

## ●パソコン上で録音ファイルを再生する

本製品で録音された録音ファイルは汎用的な WAV フォーマットです。パソコン接続後にリムーバブルディスクの「RECORD」-「VOICE」フォルダ内に保存された録音ファイルをパソコン上でダブルクリックするだけで簡単に再生することができます。

※お使いの OS 環境によってはダブルクリックするだけでは録音ファイルを再生できない場合がございます。

## ●音楽ファイルを転送する

本製品では MP3 と WMA フォーマットの音楽ファイルを再生することができます。再生したい音楽ファイルは、パソコン接続後にパソコン上からリムーバブルディスク直下に転送してください。

※リムーバブルディスク直下に存在しない音楽ファイルは本製品に認識されないため、音楽ファイルを保存フォルダごと転送すると、再生することができませんのでご注意ください。

## ●USB フラッシュメモリとして使用する

本製品には JPEG や PDF、Excel、Word など一般的なファイル形式のデータも保存することができるため、通常の大容量 USB フラッシュメモリとして使用することができます。ただし、不具合の原因となりますので、既存の「RECORD」フォルダ内には録音ファイル以外のファイルを転送しないでください。

## ファイルの削除

本製品に保存できる録音ファイルの総数は99ファイルとなります。本製品に既に99個の録音ファイルが存在する場合は新たに録音することができませんので、必要に応じて録音ファイルをパソコンに退避後、不要になった録音ファイルを削除してファイル数の空きを増やしてください。

### ⚠ 重要

削除してしまった録音ファイルは復旧することはできませんので、削除操作はよくご検討の上、慎重に行ってください。また、残したい録音ファイルは必ずパソコンに退避してから削除を行ってください。

## ●パソコン操作から削除する

パソコン操作から削除するには、パソコンに接続後、通常のパソコン上のファイルを削除する操作と同様にして、リムーバブルディスクの「RECORD」-「VOICE」フォルダ内に保存されている不要な録音ファイルを削除してください。

## ●本体操作から削除する

本体操作からファイルを削除するには、まず、「再生の基本操作」に従い、本体から削除したいファイルの再生を開始し、その再生中に【PLAY】ボタンを短く押して再生を停止します。次に、【MODE】ボタンを長押しすると LED ランプが 2 回点滅した後、先ほど再生・停止されたファイルが削除されます。

※音楽ファイルも同様の操作で削除することができます。

## 故障かな？と思ったら

### ①電源が ON にならない、ON になってもすぐに OFF になってしまう。

○バッテリーの残量が少ないと電源が入りません。バッテリーの充電後に再度お試しください。

○自動パワーセーブ機能により、スタンバイ状態のまま、しばらく何も操作をしなければ、自動的に電源が OFF となります。

### ②充電ができない。

○電源スイッチが OFF になっている状態ではバッテリーは充電されません。必ず電源スイッチを ON にした状態で充電してください。

### ③録音ができない、開始できない。

- バッテリーの残量が少ないと録音することができません。バッテリーの充電後に再度お試しください。
- 録音ファイルの合計数が 99 ファイルに達していると、それ以上録音することができません。  
不要な録音ファイルを退避・削除してください。
- メモリ容量が残り少なくなっていると録音することができません。不要なファイルを退避・削除してください。
- 本製品に付属のイヤホンマイク以外の市販のイヤホンやマイクを接続していると録音することができません。  
録音する際は付属のイヤホンマイクを接続するか、本体に何も接続しないでください。
- 【REC】ボタンを押した後、実際に録音が始まるまでには約 3～5 秒かかります。

### ④再生ができない、聴こえない。

- 音量を大きくしてお試しください。
- 本製品が再生に対応していないフォーマットのファイルを再生しようとしている可能性がございます。本製品が再生に対応しているファイルのフォーマットと、再生しようとしているファイルのフォーマットをご確認ください。
- MP3/WMA ファイルを再生するには本製品のリムーバブルディスク直下にファイルが保存されている必要があります。  
再生しようとしているファイルの保存フォルダをご確認ください。
- 本製品は DRM(デジタル著作権管理)機能が付いた WMA フォーマットの再生には対応しておりません。  
再生しようとしている音楽ファイルに DRM が設定されていないかご確認ください。
- 再生ファイルにデータの破損がないか、パソコン上で再生してみてください。

### ⑤本製品をパソコン接続が認識しない。

- 電源スイッチが ON、かつ電源が OFF になっている状態ではパソコンから認識されません。本製品をパソコンから認識させるには必ず本体をスタンバイ状態(LEDランプ点灯状態)にするか、電源スイッチを OFF にした状態でパソコンと接続してください。

## 主な仕様

最長録音可能時間	512MB	1GB
	約 35 時間	約 71 時間
最大録音件数	99 件(ファイル)	
録音フォーマット	WAV	
再生対応音楽フォーマット (音楽再生モードは ランダム再生のみ)	MP3(8～320Kbps) WMA(32～192Kbps) ※DRM 非対応	
電源	3.7V 充電リチウムイオンバッテリー	
充電時間	約 2～3 時間(パソコン経由)	
電池持続時間 (フル充電時)	録音時: 約 11 時間 イヤホン再生時: 約 12 時間	
周波数特性	500Hz ～ 3500Hz	
対応 OS	Windows 2000/XP/Vista(32ビット版) ※自作パソコンでの動作保証はございません。	
データ転送速度	USB 2.0	
本体質量	約 20g	
本体サイズ	(H) 約 73mm x (W) 約 30mm x (D) 約 12mm	
使用適正温度範囲	0℃ ～ 40℃	
付属品	専用イヤホンマイク、USB 延長ケーブル、取扱説明書、保証書	
生産国	中国	

※本仕様及びデザインは製品の性能向上のため、予告なしに変更することがございます。